様式第９号

機能等要件確認書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No. | 要件 | 可否 |
| 1 | LGWAN環境のサーバを仮想プライベートクラウドサービスで利用するための環境を構築すること | 可 ・ 否 |
| 2 | 現行のネットワーク環境を踏襲した仮想プライベートクラウド環境でのネットワーク設計をすること | 可 ・ 否 |
| 3 | クラウド上でのネットワーク、仮想マシンを運用するためのセキュリティ、監視等の構築をすること | 可 ・ 否 |
| 4 | 令和6年9月末日までに仮想マシンへのソフトウェアインストール等が実施可能な状態にすること | 可 ・ 否 |
| 5 | サービス提供業務は令和７年１月１日から令和１１年１２月３１日までの６０か月間、継続的に仮想プライベートクラウド環境を提供すること | 可 ・ 否 |
| 6 | 監視及び障害復旧等のサービス提供水準を維持するための業務について24時間365日実施すること | 可 ・ 否 |
| 7 | 仮想プライベートクラウドサービスのネットワークは、市が庁舎に持つ環境とのみ閉域接続を行うこと | 可 ・ 否 |
| 8 | 仮想プライベートクラウドサービスにおける設定変更等の操作は監査ログとして保管・閲覧ができるようにすること | 可 ・ 否 |
| 9 | 仮想プライベートクラウドサービス事業者による操作したログも閲覧できるようにすること | 可 ・ 否 |
| 10 | サーバに対するアクセスログやイベントログが保管・閲覧できるようにすること | 可 ・ 否 |
| 11 | 監査ログは改ざんできない状態とすること。 | 可 ・ 否 |
| 12 | 仮想プライベートクラウドサービスへリフトしたマシンについては、マルウェア等のセキュリティ対策をおこなうこと | 可 ・ 否 |
| 13 | 単一リージョン内での複数ゾーンでの冗長化すること | 可 ・ 否 |
| 14 | 仮想プライベートクラウドサービスについてSLAを設定すること | 可 ・ 否 |
| 15 | 月間稼働率99.9％以上の可用性を有すること | 可 ・ 否 |
| 16 | サーバについてバックアップを取得し、バックアップ取得時点の状態にリストアできるようにすること | 可 ・ 否 |
| 17 | バックアップデータを、サーバを起動するリージョンとは異なるリージョンに格納すること | 可 ・ 否 |
| 18 | 仮想マシンについて仕様書で指定するスペックを選定すること | 可 ・ 否 |
| 19 | 閉域網回線の敷設作業における仮想プライベートクラウドサービスのネットワーク設定をすること | 可 ・ 否 |
| 20 | 仮想プライベートクラウドサービスへリフトしたサーバ及び、これに関連する仮想プライベートクラウドサービス等の監視を行うこと | 可 ・ 否 |
| 21 | 月2回程度のシステムログの確認と報告を行うこと | 可 ・ 否 |
| 22 | 市が実施する定期停電に伴う停止・起動作業及び、電力復旧後の正常性の確認をおこなうこと | 可 ・ 否 |
| 23 | システムの異常を検知した際の確認及び、問題に対処する作業及び、報告をおこなうこと | 可 ・ 否 |
| 24 | 市からの仮想プライベートクラウドサービス及びシステムに関する問い合わせへの回答をおこなうこと | 可 ・ 否 |
| 25 | 業務履行にかかる費用の請求を日本円で行うこと | 可 ・ 否 |

※提案内容について、仕様書で定める要件への対応の可否を記載すること。